



# ひょうごSDGsスクールアワード



## \* 表彰式を開催 \*

子ども達が主体となって取り組んでいるSDGsの目標達成につながる活動に関し、特に先進的な取組を行っている13校園を『ひょうごSDGsスクールアワード2024』として表彰しました。

日時 令和6年12月20日（金）

13:30～15:00

場所 兵庫県看護協会 ハーモニーホール



## \*ひょうごSDGsスクールアワード2024 表彰校園\*

### 最優秀賞

【未就学部門】 芦屋市立西蔵こども園

テーマ：にしくらあじさいプロジェクト「にしくらカラフルあじさいどおり」にあじさいを増やそう

【小学校部門】 香美町立柴山小学校

テーマ：「わたしたちのまち柴山」の海  
～漂着物調査を通して考える～

【高等学校部門】 県立有馬高等学校

テーマ：循環型農業（環境保全型農業）の実践と副産物の活用



※中学校部門、特別支援学校部門は受賞校なし

### 優秀賞

【未就学部門】 認定こども園七松幼稚園、ベアズガーデン国際自然こども園

【小学校部門】 加古川市立志方西小学校、たつの市立龍野小学校

淡路市立学習小学校

【中学校部門】 姫路市立安富中学校

南あわじ市立沼島中学校

【高等学校部門】 県立明石北高等学校

雲雀丘学園高等学校

【特別支援学校部門】 県立赤穂特別支援学校



※受賞校園の作品は義務教育課サイト内

『ひょうごSDGsスクールアワード』のページで視聴可能です。

URL：<https://www2.hyogo-c.ed.jp/hpe/gimu/sdgssa/>



## \*表彰式の様子\*



兵庫県教育長から、表彰状とトロフィーが受賞校園に授与されました。

最優秀賞には、SDGsカラーホイールが飾られ七色に発光するトロフィーが、優秀賞にはエコロジカル素材で作られた楯が記念品として贈呈されました。

はじめに最優秀賞の3校園への授与を行い、各学校園2名が、表彰状とトロフィーを受け取りました。

最優秀賞の学校園への授与に続いて、優秀賞の10校園に表彰状と楯の授与を行いました。

授与に続いて、ひょうごSDGsスクールアワード審査委員会の村上委員長から、審査講評をいただきました。



## \*ひょうごSDGsスクールアワード審査講評\*



県立人と自然の博物館  
村上 哲明 館長

応募された学校園の中には、何年間も続けて取組を行っている学校園もあり、継続してSDGsの目標達成に向けて取り組まれていることをうれしく思っている。

どの学校園の作品も独自性があり、日常生活と連携した取組もされており、大変すばらしい。活動する中で、園児・児童・生徒が感じた素直な気持ちなどをいきいきと表現できていた学校園も見られた。

今後の展開として、SDGsとは何なのか、何のためにあるのか、という本質の部分はこのアワードを通じて、園児・児童・生徒、そして教員に皆さんに改めて考えていただき、継続的な活動につながる機会となればうれしく思う。

色々な素晴らしい取組を進めている皆さんだからこそ、もう一度原点に立ち返り、今回行われた取組が本当の意味でSDGsの目標につながっていたのかということ、もう一度自身に問いかけてみることも大切なことである。



表彰式終了後は、表彰状とトロフィーや楯を持って、記念写真撮影を行いました。素晴らしい取組がさらに広がっていくことを期待しています。